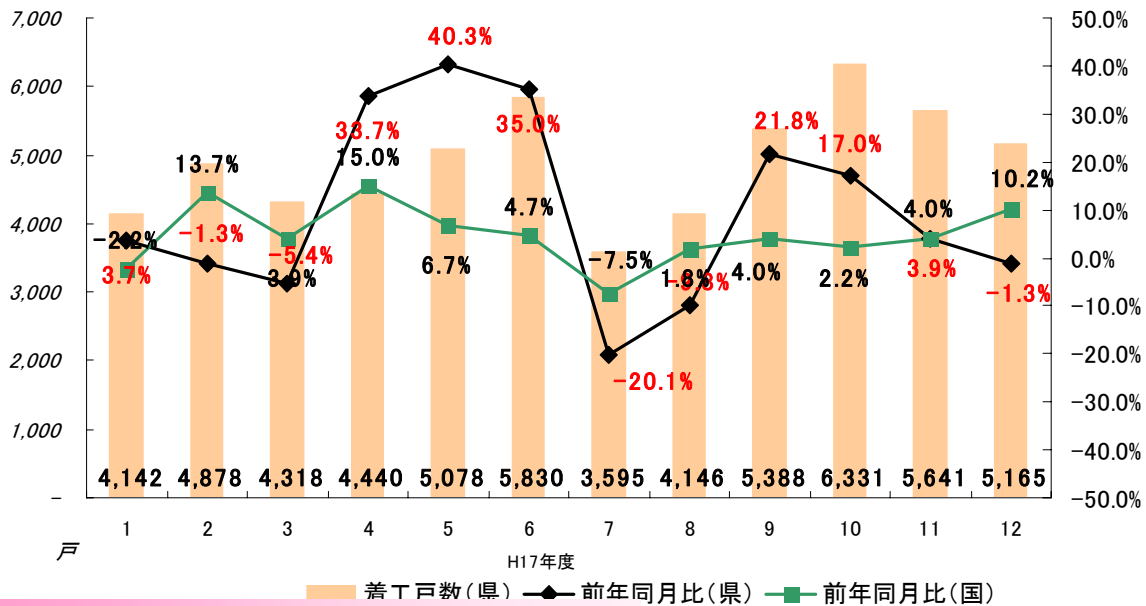


平成18年新設住宅着工統計



平成18年計の新設着工戸数

福岡県の平成18年計の総新設住宅戸数は58,952戸、前年計比で8.4%の増加となりました。

利用関係別では、持ち家系(持家と分譲住宅を足したもの)は25,101戸、前年度比で7.2%の増加となっています。貸家系(貸家と給与住宅を足したもの)は33,851戸、前年度比で9.4%の増加となっています。

利用関係別割合では、持ち家が18.8%、貸家が57.1%、分譲が23.7%で、貸家が全体の約6割を占めています。

一方、全国の統計では、平成18年計の総新設住宅戸数は1,290,391戸、前年度比で4.4%の増加となりました。

利用関係別では、持ち家系737,700戸、前年計比で2.1%の増加、貸家系552,691戸、前年計比で7.6%の増加となりました。

平成18年計利用関係別割合(県)

